

国際産学連携溶接計算科学研究拠点 (CCWS) 主催
第 18 回講演会『溶接・接合・積層による熱応力ひずみと破壊強度の評価』

日 時：2026 年 3 月 6 日(金) 9:50～17:00

会 場：大阪大学 接合科学研究所 荒田記念館

主 催：大阪大学 接合科学研究所 国際産学連携溶接計算科学研究拠点 (CCWS)

参加費：無料

趣 旨：CCWS は、溶接シミュレーション技術の実用化、国際連携による研究開発および産業界に向けた人材の育成を目的として 2007 年に設立され、これまで計 17 回の講演会と 17 回の溶接数値解析実習セミナーを開催し、計 1883 名(研究ソフト JWRIAN を利用した実習セミナーの参加者 305 名を含む)の方々がご参加頂きました。本年度は、『溶接・接合・積層による熱応力ひずみと破壊強度の評価』というテーマで第 18 回講演会を開催します。講演会中、ランチセミナーや技術展示およびデモンストレーションも行う予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

問合せ先：ccws@office.osaka-u.ac.jp; TEL:06-6879-8645

申し込み：https://www8.webcas.net/form/pub/jwri/ccws_1

申込締切：2026 年 2 月 24 日(月) 18:00

『溶接・接合・積層による熱応力ひずみと破壊強度の評価』講演プログラム (案)

09:50～ 10:00	ご挨拶：大阪大学 接合科学研究所 藤井英俊 所長	司 会
10:00～ 10:35	特別講演：慶應義塾大学 大宮正毅 教授、 (兼)大阪大学 接合科学研究所 先端基礎科学分野 招へい教授 「高張力鋼板スポット溶接プロセスと破断強度の実用的予測法」	麻寧緒
10:35～ 11:10	Keynote 講演：The University of Wollongong, Prof. Hongtao Zhu 「Machine learning approach to temperature and distortion in Metallic Additive Manufacturing」	麻寧緒
11:10～ 11:40	招待講演：三菱重工業 総合研究所 新井貴 様 「ガスタービン製造における積層造形の実用的取り組み」	麻寧緒
11:40～ 12:00	招待講演：J S O L 齊藤啓 様 「実用的な特性テンソル法による疲労破壊・脆性破壊の評価」	麻寧緒
12:00～ 13:00	お弁当付きランチセミナー & 技術展示・デモンストレーション	宮本健二
13:00～ 13:35	特別講演：大阪大学 船舶海洋工学コース 大沢直樹 教授 「JWRIAN を活用した造船工作・溶接疲労研究に関する回想」	柴原正和
13:35～ 14:10	特別講演：大阪大学 接合科学研究所 麻寧緒 教授 「溶接・接合・積層による熱応力ひずみと破断強度の研究に関する回想」	柴原正和
14:10～ 14:30	招待講演：大阪公立大学 前田新太郎 特任助教 「溶接凝固割れの数値解析による予測と防止」	柴原正和
14:30～ 14:50	招待講演：DMG 森精機 木谷悠二 様 「溶接配管構造のクリープ疲労損傷デジタルツイン」	柴原正和
14:50～ 15:20	情報交換・技術展示	
15:20～ 15:40	招待講演：日本精工 (研究当時) 堤雅子 様 「転がり軸受の疲労き裂発生と進展に関する実用的な評価法」	麻寧緒
15:40～ 16:00	招待講演：J F E スチール 大西洋一郎 様 「高加工性高張力鋼板のアーキ溶接重ね接手における残留応力と強度評価」	麻寧緒
16:00～ 16:20	招待講演：ジャトコ 西本大地 様 「熔融金属の物理特性測定とレーザ溶融池の異材混合予測法」	麻寧緒
16:20～ 16:40	招待講演：ダイキン工業 LI Weihao 様 「AL/CFRTP 熱圧接強度の機械学習データに基づく摩擦点接合強度の予測」	麻寧緒
16:40～ 17:00	名刺交換会	